

研究事業に係る労働者派遣業務仕様書 3 - (1) の業務内容・派遣労働者の資格・予算額について

配置先		派遣人数	派遣先責任者 職・氏名	指揮命令者 職・氏名
学部	学科又は講座			
工学部	知能ロボット工学科	1名	知能ロボット工学科講師・塚越拓哉	知能ロボット工学科講師・塚越拓哉

## 1 派遣労働者の業務内容

### (1) 細胞培養

- ・ 実験用細胞の継代
- ・ 凍結細胞の維持
- ・ 細胞培養環境の整備
- ・ 簡単なデータ収集
- ・ 簡単な文献調査

### (2) センシングデバイスの後工程

- ・ 各種センサの配線、接着
- ・ 実験室の掃除、整頓

### (3) 総務業務

- ・ 物品購入等の伝票処理
- ・ 資料の整理、文書管理業務
- ・ その他上記に付随する業務

(4) ・上記(1)～(3)に掲げる業務以外は、指揮命令者の指示により行うものとする。

- ・大学の所有する設備、備品を使用するにあたり、善良な管理者の注意義務を負うものとする。

## 2 派遣労働者の条件

### (1) 派遣期間

令和元年7月1日から令和2年3月31日まで（更新の可能性あり）

### (2) 勤務日

月曜日から金曜日（週5日）

休日：土曜日、日曜日、祝日、8月15日及び12月29日～1月3日

(3) 勤務時間

午前8時30分から午後5時15分（うち休憩時間は正午から午後1時）  
なお、派遣労働者のマッチング過程で勤務時間の短縮が必要な場合については、指揮命令者が認める場合に限り、上記勤務時間の範囲内での短縮を可能とする。

(4) 必要な経験等

- ①細胞培養ができ、細胞培養に必要な薬品に対する知識を有すること  
（大学または企業で3年以上の培養経験があることが望ましい）
- ② パソコン（Word、Excel、PowerPoint 等）を用いて資料作成ができること
- ③ 上記1(1)～(3)の業務内容の操作・作業が可能であること
- ④ 上記①～③の条件を説明する資格、経験、職歴等を事前に提出すること

3 予算額（上限）

派遣労働者1人1時間当たりの派遣料金の単価  
2,500円以内（消費税及び地方消費税を除く。）